

第 341 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 28 年 7 月 25 日（月） 13 時 30 分～16 時 40 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 改正「修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）」【公表議決】
- (2) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況
- (3) 基準諮問会議からのテーマ提言に対する対応
- (4) 収益認識に関する包括的な会計基準の検討
- (5) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討
- (6) 公共施設等運営権に関する会計処理の検討
- (7) 専門委員等の選退任

（報告事項）

- (1) 2016 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の報告

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 改正「修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）」【公表議決】

小賀坂副委員長及び板橋ディレクターより、改正「修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）」について説明がなされ、審議・採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

- (2) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長及び板橋ディレクターより、初度エンドースメント手続において実務上の困難さを生じる可能性のある適用及び解釈に関する項目として識別されたもののうち、IFRS 適用課題対応専門委員会に報告すべき項目の検討について説明がなされ、第 27 回 IFRS のエンドースメントに関する作業部会（平成 28 年 6 月 20 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (3) 基準諮問会議からのテーマ提言に対する対応

小賀坂副委員長より、第 340 回企業会計基準委員会において、基準諮問会議から当委員会に対してテーマ提言があった「子会社、関連会社株式の減損とのれんの減損の関係」への対応について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、ASBJ の新規テーマとして取り上げることが承認された。

- (4) 収益認識に関する包括的な会計基準の検討

小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、平成 28 年 2 月 4 日に公表した「収益認識に関

する包括的な会計基準の開発についての意見の募集」で取り上げた一部の個別論点をモデルケースとして、会計基準の様式や課題及び対応案の検討について説明がなされ、第 67 回収益認識専門委員会（平成 28 年 7 月 12 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(5) 税効果会計に係る指針の見直しに関する検討

小賀坂副委員長及び淡河専門研究員より、日本公認会計士協会から公表されている税効果会計に関する実務指針（繰延税金資産の回収可能性に関する事項を除く。）の移管に関連して、早急に対応すべき論点（連結納税と企業結合における税効果会計の整合性等）の方向性について説明がなされ、第 36 回税効果会計専門委員会（平成 28 年 6 月 28 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(6) 公共施設等運営権に関する会計処理の検討

小賀坂副委員長及び藤澤専門研究員より、公共施設等運営事業における更新投資の内容に関して、第 88 回実務対応専門委員会（平成 28 年 7 月 20 日開催）における参考人（関西エアポート株式会社（関西国際空港及び大阪国際空港のコンセッションに関する運営権者））からの意見聴取の説明がなされ、審議が行われた。また、公共施設等運営権の会計処理に関する実務対応報告の文案について説明がなされ、審議が行われた。

(7) 専門委員等の選退任

小賀坂副委員長より、実務対応専門委員会等の専門委員の選退任案について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、原案の通り承認され、委嘱等の手続を行うこととされた。

（報告事項）

(1) 2016 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の報告

資料の提示をもって報告するものとされた。

以 上